



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 西部電機株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 6144 URL <http://www.seibudenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮地 敬四郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理担当兼管理部長 (氏名) 藤岡 敬正

TEL 092-943-7071

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	15,468	13.9	1,355	45.8	1,402	42.9	954	43.7
29年3月期第3四半期	17,963	35.8	929	15.0	981	14.6	664	27.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,299百万円 (113.5%) 29年3月期第3四半期 1,077百万円 (95.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	63.00	
29年3月期第3四半期	43.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	36,094	21,159	58.6
29年3月期	31,280	19,072	61.0

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 21,159百万円 29年3月期 19,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		7.00		7.00	14.00
30年3月期		7.00			
30年3月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,800	13.4	1,600	4.8	1,650	3.5	1,040	154.6	68.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	15,160,000 株	29年3月期	15,160,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	10,117 株	29年3月期	9,998 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	15,149,943 株	29年3月期3Q	15,150,070 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安などを背景に、企業収益や雇用・所得環境などに改善がみられ、緩やかな景気回復基調が続きました。しかしながら、依然として中国をはじめとするアジア新興国経済の減速など海外経済の下振れリスクを抱えております。

このような情勢の中で、2015年度から2017年度までの中期経営計画「チャレンジ200」を策定し、当社グループはどのような環境下にあっても、「危機感」と「決断」と「スピード」を常に念頭におき、変化に対応することによって、受注・売上を拡大し、市場競争を勝ち抜くべく、全社を挙げて努力してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高は円安による輸出の増加や大口物件の成約もあり、225億9千9百万円（前年同期比57.3%増）となりました。売上高は前期のような大口物件の納入がなかったこともあり、154億6千8百万円（前年同期比13.9%減）となりました。また、損益においては、経常利益は14億2百万円（前年同期比42.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億5千4百万円（前年同期比43.7%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

搬送機械事業

搬送機械事業では、既存顧客からの大型システムのリピート受注、自動倉庫や製造業の生産・物流分野などに、ピッキングシステムや新商品を使ったソリューションを提案するとともにサービス・メンテナンスにも注力し、拡販を図ってまいりました。その結果、受注高は大口物件の成約もあり、105億1千5百万円（前年同期比79.7%増）、売上高は前期のような大口物件の納入がなかったこともあり、56億6千4百万円（前年同期比47.6%減）となりました。

産業機械事業

産業機械事業では、民間需要の掘り起こしやゲート分野を中心とした既存市場におけるシェアアップ、サービス・メンテナンスに注力してまいりました。その結果、受注高は46億4千7百万円（前年同期比1.3%増）、売上高は33億1千7百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

精密機械事業

精密機械事業では、新規顧客や海外市場の開拓に注力してまいりました。その結果、スマホ需要と市場の高精度機要求に支えられ、放電機械の輸出が増加し、受注高は69億9千1百万円（前年同期比91.5%増）、売上高は60億7千万円（前年同期比60.3%増）となりました。

その他の事業

その他の事業では、営繕工事の増加などにより、受注高は4億4千3百万円（前年同期比61.0%増）、売上高は4億1千6百万円（前年同期比38.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より48億1千4百万円増加し、360億9千4百万円となりました。その主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金が10億7千万円減少しましたものの、現金及び預金が28億7千8百万円、仕掛品が5億7千9百万円、原材料及び貯蔵品が5億4千2百万円、投資有価証券が19億4千2百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末より27億2千6百万円増加し、149億3千4百万円となりました。その主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金が3億9千1百万円、電子記録債務が17億3千2百万円、流動負債のその他が4億2千9百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末より20億8千7百万円増加し、211億5千9百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が7億4千2百万円、その他有価証券評価差額金が13億5千6百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月31日発表の数値から変更はありません。
今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,549,336	10,427,423
受取手形及び売掛金	7,466,978	6,396,489
仕掛品	759,190	1,338,668
原材料及び貯蔵品	1,258,603	1,800,910
繰延税金資産	241,149	122,615
その他	65,298	313,440
貸倒引当金	△2,902	△2,445
流動資産合計	17,337,654	20,397,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,732,988	3,578,356
土地	5,006,687	5,006,687
その他（純額）	850,559	863,301
有形固定資産合計	9,590,234	9,448,344
無形固定資産	10,786	10,688
投資その他の資産		
投資有価証券	3,276,813	5,219,747
その他	1,100,381	1,054,040
貸倒引当金	△35,345	△35,345
投資その他の資産合計	4,341,849	6,238,442
固定資産合計	13,942,871	15,697,475
資産合計	31,280,526	36,094,577

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,762,005	2,153,928
電子記録債務	3,420,128	5,152,588
短期借入金	620,250	620,250
未払法人税等	414,941	206,915
その他	1,834,706	2,263,900
流動負債合計	8,052,031	10,397,583
固定負債		
長期借入金	336,000	336,000
再評価に係る繰延税金負債	1,477,866	1,477,866
役員退職慰労引当金	19,319	20,030
製品保証引当金	1,019,380	959,390
退職給付に係る負債	1,053,007	1,058,685
その他	250,765	685,424
固定負債合計	4,156,338	4,537,397
負債合計	12,208,370	14,934,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,400	2,658,400
資本剰余金	2,616,594	2,616,594
利益剰余金	8,795,010	9,537,335
自己株式	△4,412	△4,508
株主資本合計	14,065,592	14,807,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,526,177	2,883,112
土地再評価差額金	3,363,734	3,363,734
退職給付に係る調整累計額	116,652	104,929
その他の包括利益累計額合計	5,006,563	6,351,775
純資産合計	19,072,156	21,159,596
負債純資産合計	31,280,526	36,094,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	17,963,410	15,468,965
売上原価	14,356,108	11,123,422
売上総利益	3,607,301	4,345,543
販売費及び一般管理費	2,677,394	2,989,892
営業利益	929,906	1,355,651
営業外収益		
受取利息	1,444	729
受取配当金	45,432	51,867
その他	17,653	21,115
営業外収益合計	64,530	73,712
営業外費用		
支払利息	8,741	8,569
コミットメントフィー	2,383	15,851
その他	1,816	2,627
営業外費用合計	12,941	27,048
経常利益	981,496	1,402,316
特別利益		
固定資産売却益	-	786
投資有価証券売却益	10,145	-
特別利益合計	10,145	786
特別損失		
固定資産除却損	2	0
投資有価証券売却損	0	-
投資有価証券評価損	735	-
ゴルフ会員権評価損	1,250	-
ゴルフ会員権売却損	-	1,000
特別損失合計	1,988	1,000
税金等調整前四半期純利益	989,653	1,402,102
法人税、住民税及び事業税	143,161	305,873
法人税等調整額	182,116	141,804
法人税等合計	325,277	447,678
四半期純利益	664,375	954,424
親会社株主に帰属する四半期純利益	664,375	954,424

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	664,375	954,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	399,944	1,356,934
退職給付に係る調整額	12,776	△11,723
その他の包括利益合計	412,721	1,345,211
四半期包括利益	1,077,096	2,299,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,077,096	2,299,635
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。